

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りかな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一

— 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 家ぞくで旅に出る。

② 机の上をせいりする。

③ 会社の株をもつ。

④ 絵の展覧会を見に行く。

⑤ 先生の問いに手をあげて答える。

⑥ 受付で名前を言う。

⑦ からだの器官をべんきようする。

⑧ まきばで牛が草をたべる。

⑨ この歌の歌詞をおぼえる。

⑩ 太陽が照る。

⑪ ピンでかみを留める。

⑫ 県庁に行く。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 税

画

② 片

画

③ 空

画

④ 社

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① きのこをとる。

② しごとをまかせる。

③ 犬をつれるれて歩く。

④ ふたたび会う日をやくそくする。

⑤ お年寄りをうやまう。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「く」を「く」にあたるもの(れい 読書)

① 永久

② 急増

③ 植樹

④ 修理

⑤ 防風

⑥ 最適

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
むイ
(ぎょうにんべん)

①

来

②

活

廿

(くさかんむり)

③

発
が

④

語

ネ
(ころもへん)

⑤

雑

⑥

ほ
助

六

反対の意味のことはを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「きよか しんか きぼう あたたかい
しょうきよくてき しゅかん」

①

客観
⇄

②

冷たい
⇄

③

絶望
⇄

④

禁止
⇄

⑤

積極的
⇄

⑥

退化
⇄

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① 電車のじこくを見る。

② はたけでトマトをそだてる。

③ クラスでぎろんする。

④ こどものひはごがつです。

⑤ 二人はなかよしだ。

⑥ しりつの中学校に通う。

⑦ ちいきの行事にさんかする。

⑧ どうぶつえんでさるのおやこを見た。

⑨ 深くこきゅうをする。

⑩ 本をさんさつ読んだ。

⑪ 学級いんをとうひょうでえらぶ。

⑫ ねぼうした弟をおこす。

⑬ ふゆになるとさむくなる。

⑭ せんろの上を電車が走る。

⑮ はいゆうになるゆめがある。

⑯ 二つの数のさをくらべる。

